



学塾通信 3月号 (第148回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

3月20日(木・祝)は祝日開校日です。通常授業も実施します。

3月25日(火)～31日(月)は講習会集中実施期間のため通常授業はありません。

3月は新年度に向けて新しく学塾に入塾してくれた方との出会いや、受験を終え卒業する塾生との別れ、大学卒業を機に当塾講師の旅立ちもあります。

いただいたご縁に感謝しながら、共に頑張ることができる時間を大切にしたいと思います。

さて、今年度の受験が終盤を迎えるにあたり、次年度受験生になる塾生・保護者様には「簡単な受験はない」「勉強をしなければ成績は上がらない」ということをお伝えしたいです。

毎年わずか数点の差で涙をのむ生徒もいます。一番悔しいのは本人ですが、取れるはずの問題で失点するのは、普段の学習に向かう姿勢がそのまま反映されている側面があるのも事実です。

新年度が始まる前に、学校や塾の宿題だけでなく自主学習のために自習室に通う日を決めるなど、学習計画を立てることをおすすめします。これにより、受験勉強の習慣化ができます。

「部活が忙しい、部活を引退してから」といった声を毎年聞きます。それもわかりますが、やはり受験勉強はスタートが肝心です。受験学年という意識を持っていただくためにも、これまでとは異なるやり方を心がけてください。

公立高校の一般選抜を迎える受験生のみなさん。今日まで本当によく頑張ってきましたね。

全員が当日ベストを尽くし、第一志望に合格することを心から願っています。

最後にもう一度確認しておきましょう。

合格率を上げる方法

入学試験の制度を知り

出題される問題、傾向を把握し

入試本番で「解くことができる問題」を確実に解く。

一足先に私立専願で進学先が決まったみなさん。併願で進学を決めた生徒は専願の人よりも高い基準で合格し、第一志望で涙した悔しさを抱いて入学してきます。春からはそんな生徒達と一緒に学習をするという意識を持っておきましょう。入試が終わった後も受験勉強で培った学習習慣を忘れないようにしてください。



「受験は通過点」です。

受験の終わりは新たなスタートです。そこからまた自分自身を成長させるためのもうひとつ上のレベルでの学びが始まります。学習内容も部活動も中学時代より高度なものになります。

高校に入学してからの3か月、まずは進学先の学習についていけるように、油断せず学ぶ姿勢を持ち続けることです。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujiyuku.com 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に用件を送っていただいても教室には届きません。

お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛をお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○春期講習会について(ご案内を同封しています。)

**3月25日(火)から春期講習会を実施します。新中3・中学受験生は受講必須となります。
申し込み締切は3月1日(土)です。**

早い時間帯の枠は埋まりやすいため、ご希望の方はお急ぎください。先着順での受付となります。

受験学年以外は必須受講ではありませんが、新中2のみなさんには1年間の復習や既習単元の演習をするために受講することをお勧めします。

特に学年末テストで平均点以下の科目については受講することを強くお勧めします。次学年での学習内容は、今学習していることの続きになります。

○新年度教材について

準備ができ次第、新年度教材の配布を開始します。

教材には必ず名前をご記入ください。後日、教材購入の希望がある場合は随時対応します。いつでもご相談ください。小学生・中学生の教材は市販のものより塾用教材の方がわかりやすい構成になっています。構成とは、その教材がどのような力をつけるために制作されているのかということです。

教材の種類は豊富ですので、ご相談いただければ私たちからご提案させていただきます。

○新学年への移行について

中学受験生は2月から、それ以外の学年は3月から新学年への移行となります。

2月末の引き落としから授業料が変更になる学年もありますので、ご確認ください。

大学受験生については、過去問を解き始める時期からスーパープレミアムコース(1:1)での対応となります。

☆小学生☆

3月で今学年を終え、4月からはひとつ上の学年に進級します。

この春休みの間に今学年の復習をしておきましょう。1年前に学習した漢字などを忘れていないかもしれません。どの科目の内容も定期的に復習し、演習をすることで学力が上がります。学校の授業が進まない長期休暇こそ、計画的に学習することが大切です。春休みはいろいろ予定があるかと思いますが、お出かけなどの日程を決める段階で学習計画も一緒に立てるようにしましょう。

春期講習会も活用してください。

新中学生の方で、中学校に入学するまでの間は早い時間帯に塾に行き、部活動が本格的に始まったら夜の時間帯に通塾しようと考えている人もいます。

部活動をしている生徒からは、6・7講の時間帯が人気です。定員制で運営しているため、5月以降になると希望の時間帯の授業を取れないことがあります。受験が終わる3月末は1年で最も席の調整がしやすい時期のため、いずれ6・7講の時間帯を希望される予定の方は、早めの調整をお勧めします。

☆中学受験生☆

新小学6年生のみなさん

春休みの終わりまでにしておきたいことがふたつあります。冬期講習会・春期講習会の算数のテキストを解きなことです。練成問題まで解くのは全員、発展問題は解くように指示を受けた人が解いて下さい。これから模試等で目にする問題がたくさんありますので、必ず終わらせて下さい。

春期講習会でも新たな問題に挑戦します。春期講習会が終わった後で、もう一度解くことができるかどうか復習するようにしてください。

新小学5年生のみなさん

5年生では多くの重要単元を学びます。毎週新しいことを学ぶため、過去に学んできたことの定着が不十分なままに進んでしまいがちです。塾の宿題を終えることに加えてこれまでに学んできたことを振り返る時間も作っていきましょう。また、模擬試験についても受験前にはテスト範囲の知識の確認と受験後には間違えた問題のやり直しをするようにしてください。

新小学4年生について

3年生の時と比べて扱う問題が難しくなります。

1回で理解できなくても、繰り返し練習をすることでできる問題が増えていきます。毎回の授業・宿題に加えて復習の時間を取るようにしていきます。



○模試について(新小学6年生・5年生)

第1回 五ツ木模試 3月2日(日)

中学受験の五ツ木・駿々堂模試は保護者様にお申し込みをしていただく形になります。
その際に塾名を「学塾」で登録していただきますようお願いいたします。

○中学受験結果

～2024年度 中学入試 結果～

関西大学第一中学
大阪立命館 立命館コース
大阪立命館 Aβコース
上宮学園中 特進コース
上宮学園中 Gコース
相愛中



☆中学1・2年生☆

○1年生

男子生徒は例年と比べても幼さを感じます。精神的な成長が学習成果にもつながる部分があるため、それぞれの目標を越えていくにはそれが改善すべき課題です。

2年生では1年生の時以上に重要な学習内容を学びます。それらの多くは1年生の内容の続きとして学ぶことです。定期テストは作問する先生によって出題傾向がありますが、現2年生の英語では学期内に学んだことだけでなく、これまで学んできたすべての範囲から出題されていることもありました。もはや「少し勉強した」だけでは点数が上がりにくくなっています。

春休みは、この1年学んだことの復習をする時間を取るようにしましょう。

○2 年生

何もしなければただ3年生の4月、5月、6月と時間が過ぎていくだけです。続2年生です。受験学年としての意識を持ち、自主学習の時間を確保することが最初の一步です。3日坊主でも構いません。まずはやってみましょう。取り組むことは中学1年生で学習したことの復習からです。

○ミニテスト開始

“「変化」をつける”1月25日(土)の塾長講座で伝えたことです。

公立中学生で定期テスト400点以下の方には毎週のミニテストが始まります。

月曜日に配布、その週のうちに解いて提出箱に提出してください。これは通常授業の宿題以外の課題です。

☆高校受験生☆

○入試直前特訓について

2月22日(土)12時30分開始

3月1日(土)12時05分開始

3月8日(土)12時30分開始

3月9日(日)8時30分開始

入試当日みんながベストを尽くせるよう願っています。各先生が出陣式で伝えたメッセージをよく思い出して試験に臨んでください。

繰り返しになりますが、みんなができない問題を解くことではなく、基本的な問題を取りこぼさず確実に正解することが大切です。落ち着いて、丁寧に取り組んでください。時間がかかりそうな問題は勇気を持って飛ばしましょう。捨てる勇気も大切です。

○受験を終え、卒塾される方へのお願い(該当する方に同封しています。)

当塾は地域の皆さまのご支持によって運営を続けております。

その中で、これから塾選びをされる方々が本当に信頼できる学びの場を見つけられるよう、保護者の皆さまや生徒さまからのリアルなご意見が大変貴重な情報となります。

つきましては、Googleの口コミ投稿にご協力いただけますと幸いです。具体的なエピソードや当塾の良い点、改善点など、率直なご意見をお聞かせいただくと、多くの方にとって有益な参考資料となります。

口コミ投稿は別紙QRコードから簡単に行えますので、ぜひお力添えをお願いします。

～2024 年度 私立高校入試 結果 ～

上宮高校 英数コース
上宮高校 プレップコース
大阪高校
大阪学院高校 普通
大阪国際高校 II類 未来探求
大阪学芸高校 進学 2名
大阪学芸高校 特進II
大阪学芸高校 特進I 奨学生
大阪電気通信大学高校
大阪桐蔭高校 III類 2名
大阪産業大学附属高校 進学
大阪夕陽丘学園高校 国際
京都聖カタリナ高校 特待生
近畿大学附属高校 進学
近畿大学附属高校 特進文理II
興國高校 スーパーアドバンスコース
香里ヌヴェール学院
桃山学院高校 英数



受験校 20 校 全校合格

☆大学受験生☆

春休みまでに 1 年間の大まかな予定をつくります。いつまでに何をするかを可視化し、それに基づいて取り組んでいきます。学塾の大学受験に向けた授業は、自主学習ができることを前提としています。新年度が始まる前に、その点を改めて確認しておいてください。塾の授業だけがすべてになってしまうのは、大学受験合格に必要とされる学習レベルに達することはできません。

大学受験は高校受験と違い、公立生だけでなく、国私立の中高一貫校の生徒や既卒生も受験します。そのため、合格に求められる知識は幅広くなり量も多くなります。

学塾の次年度の大学受験生は全員現役生です。ほとんどが中学生から継続して学塾で学んできた生徒です(小学生から続けてくれている塾生もいます)。

塾生として過ごす最後の一年、志望校合格に向けてともに頑張りましょう。

振替ルールについての再確認

新年度開始にともない、振替ルールの確認です。

振替ルール

○欠席の際に振替希望をお伝えください。(原則当月内をお願いします。)

(授業時に教室に来ておらず、教室側から連絡の際に欠席をお伝えいただいた場合、振替授業は行いません。「連絡するのを忘れていました」など)

2025 年度 新年度生募集について

お友達紹介キャンペーン

紹介された方 入会金無料・紹介者 3000 円分のクオカード

【高校生】	若干名
【高校受験 新中 3】	若干名
【高校受験 新中 2】	若干名
【高校受験 新中 1】	約 7 名
【中学受験 新小 6】	募集予定無し
【中学受験 新小 5】	約 4 名
【非受験 小学生】	約 6 名

学塾【URL】 <https://gakujiyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujiyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujiyuku/>